



にぎわい

日本海にぎわい・交流海道ネットワーク通信

編集者より

今回の「にぎわい通信」第142号では、礼文町での「地方の元気再生事業」を活用した「みなとを核とした体験観光づくり」等への取り組みの紹介をします。



会員だより

れ ぶん ちょう
礼文町

- “島の元気は海と港から！” -

四方を海に囲まれた礼文島は、水産資源と高山植物に恵まれた漁業と観光を基幹産業として「みなと」を中心に発展してきましたが、漁業就労者の高齢化や担い手不足、観光客の減少など、雇用機会の喪失による若年層の島外流出が課題となるなど、島を取り巻く環境は厳しいものがあります。

そこで、平成21年度に「地方の元気再生事業」として支援を受け礼文島の「産・官・学」が一体となり、これまで活用されていない西海岸を活用したトレッキングとクルージングを組み合わせた新たな観光資源と雇用機会の創出と、自ら生まれ育った島をより深く学び、島の将来を担う子供たちの育成を目指し「みなとを核とした体験観光づくり」と「次世代を担う人材育成と地域雇用の創出」に取り組みました。

みなとを核とした体験観光づくりでは、断崖絶壁が連なり海からでなければ見ることのできない西海岸を、香深港本港を起点としたクルージングとトレッキングを組み合わせた「海と山の連携」による新たなコース作りを行ない、モニターとして参加した観光客からは西海岸の絶景とともにアザラシに出会えるなど好評を得ることができ、事業化に向けて弾みとなる感想が数多く聞かれました。



礼文島全景

残念ながら「地方の元気再生事業」は昨年度で終了となってしまいましたが、礼文町では観光客にも好評であった「西海岸クルーズ」の試験運行を今年度も継続して行ない、新たな観光ルートの創出と事業化に向けて取り組むこととしています。

また、平成21年10月には香深港に離島体験交流施設として礼文島初、天然温泉の「礼文島温泉 うすゆきの湯」がオープンし、今シーズンからトレッキングで疲れた身体を癒やしてくれます。

礼文島は小さな島かもしれませんが、豊富な水産資源、貴重な高山植物に恵まれ、人情豊かな最北の島です。ぜひお越しいただき、その感動を体験してみたいはいかがでしょうか。



クルージング風景



トレッキング風景（ガイド付き）

イベント情報

○奥尻町イベント情報 (http://unimaru.com/?page_id=58)

- ・しまびらき 5月1日（土）
- ・賽の河原祭 6月下旬
- ・室津祭 7月中旬
- ・なべつる祭 8月下旬 他

○苫前町イベント情報

- ・北海道風車まつり 7月25日(日)
- ・古丹別ふるさと祭り 8月中旬
- ・苫前ふるさと祭り 8月中旬 他

○利尻町イベント情報 (<http://kankou.rishiri.jp/index.html>)

- ・利尻浮島まつり 8月上旬 他

○利尻富士町イベント情報 (<http://www.town.rishirifuji.hokkaido.jp/guide/index.html>)

- ・北海島まつり 8月上旬 他

○稚内市イベント情報 (<http://www.city.wakkanai.hokkaido.jp/section.main/kankou.kouryu/index.htm>)

- ・稚内みなと南極まつり 8月7日(土)～8日(日)
- ・日本海VSオホーツク海グルメバトル 9月19日(日)～20日(月・祝)
- ・彩北わっきゃナイト 2月中旬 他

編集・問い合わせ先

日本海にぎわい・交流海道ネットワーク 事務局

国土交通省 北海道開発局 港湾空港部 港湾計画課

Tel : 011-709-2311 (内線5567) Fax : 011-709-2147